

あなたの声を社会へ 世界へ 組合はあなたがつくれます 都教組八王子支部

都教組八王子支部ニュース No.5 2025/7/15

八王子支部ニュース

Tel: 042(623)1141(留守電あり) Fax: 042(627)8741

E-mail: sensei@tokyoso-hachioji.com & hachioji-tu@nifty.com



LINE



HP



E-mail

ミニ実践講座&おしゃべり会報告 6月20日(金)

「授業って楽しい！子どもたちってかわいい！」



先生になってよかった！

～特別支援教室 自立活動の教材・授業～

講師 宮崎 純子先生(多摩市立愛和小学校)

手作りの、紙コップの手品やクレーンゲーム。カードゲームや、迷路、点つなぎ。夢中になりそうな教材が、「遊び」で終わらず子どもたちの成長に意味のある活動になる。「授業って楽しい！子どもたちってかわいい！先生になってよかった！と思えるひと時でした。小集団だけでなく、個別指導の材料もいっぱい！

知り

たい方は、この夏、障害児学級部主催の五支部教研にご参加を！特別支援教室・特別支援学級の授業・教材を学ぶ学習会を企画しています。

～参加者の感想から～

「とてもたくさんの教材や実践を話していただき、『やってみよう！』というものがたくさんあって自校でもすぐ取り入れてみようと思います。ありがとうございました。」

「一人一人の特性を把握したうえで教材を作るなど、勉強になることだらけの内容でした。」

「今日は宮崎先生から、自立活動の教材・授業について、たくさんご教授いただき、学ばせて頂きました。目からうろこのものがたくさんあり、めあての柔軟さ、価値づけの仕方など、本当にお世話になりました。ありがとうございました。」

平和を諦めない！80年目の夏、平和を考え学ぶ場

7月27日(日) 都教組平和の集い 13時30分～16時15分 エデュカス東京7階大会議室

・ミニ講演 「『戦後80年』東京大空襲と日本人の空襲体験」

講師：吉田 裕さん(一橋大学名誉教授、日本近現代軍事史・

政治史専攻、東京大空襲・戦災資料センター館長)

・映画「あの日のオルガン」上映(2018年、119分)

8月4日(月)～9日(土) 原水爆禁止世界大会 長崎大会8/7～8/9 支部代表 山内書記長参加

8月15日(金)八王子平和の集い 詳細は未定 例年フォーラム八王子か旧労政会館で行われ、原水爆禁止世界大会の参加報告、記念講演として被爆者の方の講話などがあります。

8月17日(日)教育の集い開会全体会 13:00～ さいたま市内 記念講演 安田菜津紀さん

夏のボーナス、月給の 2.425 か月分!組合が頑張った成果です 組合に入らなくても、ボーナスはもらえます。でも、、、

都労連大会に参加した。発言の中で、東交（都バス、都営地下鉄の組合）の発言が気になった。29歳の都バスの運転手さんが7月に退職する。1年間で実質4千円しか給料上がらず将来が不安というのが理由だ。都営地下鉄に都バス運転手募集の吊り広告が。『都内には、たくさん名所があって都内巡りは楽しい仕事です〜』という内容だが、なんだかなという感じ。運転手さんたちの生活の厳しさや人手不足による安全置き去りの超過密労働とかけ離れた内容である。10年前の話だが、非常勤教員募集の都の説明会で、最後に若手教員指導教員募集の話があった。経験者数名の体験談があり『若手教員と明日の授業や行事、指導上の悩みについて、夕方、夜遅くまで熱く語り合いとてもよい経験になった〜』と。担当者から素晴らしい仕事なのでぜひ指導担当になってほしいとのこと。勤務時間外まで残ってサービス残業することを求めているのか、会場を出ると周りで『なんか変だよね』と。今は再任教員の多くが担当になったが、彼らの給与は勿論労働条件は改善していない。

一昨年勤務していたA小で、新卒6年目の独身男性が初めて6年生を卒業させて退職した。子どものことに真剣に向き合い、苦勞してやっと一人前に育てきたなあと考えていた矢先だ。東日本震災のあった故郷から『東京から戻って来なくて良い』と親に言われて単身出てきたそう。退職してからも律儀に顔を見せて、いい教員になっていたのになあと残念に思う。彼は友人と飲み屋を開業した。大変だけれど、頑張り次第だからと。教員は頑張り次第ではなく、問題意識をもって真剣に取り組むと、逆に報われなかったのか。

都内の単身者マンションの家賃は値上がりを続け、12.5万円前後が相場と言われる。東交も、教員も、東京で生活していくには、特に地方出身者には家賃だけでも厳しいと改めて思う。非常勤教員は、やっとボーナスが4年前から出るようになったが、一昨年までは春夏一月分だった。昨年からは正規と同じになったが、基本給はずっと上がっていない。私が知る10年間ずっと19万円台だ。授業時数は逆に増え、授業14時間で補教や雑用、行事参加などもある。教員が休職すると担任としてクラスに入った。勤務日数は192日だが拘束時間は正規と同じ。時間講師の方の時給も上がっていないような。今時こんな会社ない。なり手がいないというだけでなく、よい人材も集まらないし、若ければ転職を考えビズリーチで辞めるだろう。

組合員が一人もいなかったら、給料は上がりません。

声をあげる人がいるから、働きやすくなる

職員室で話していると、少し前は子どもや教育のこと、もっと前はそれらの根幹にかかわる大切な政治の話が多かったように思う。最近はそのような話は職員室ではなくなり、日々の学校の中の校務や官制の研修の話ばかり。権利や賃金の話など全くない。都労連の他の労組の人たちは、若い人も年配の人も賃金と人手不足による労働強化の話が中心だ。子どもたちに、生きる姿を見せるとしたら、教員は別世界にいるので、お手本にはならないかも。（山中）

あなたが加われば、もっと組合は強くなる。

あなたも、「声をあげる人」に!